

実習日誌 (第 10 日)

平成 25 年 6 月 3 日 月曜日

天候 晴

	項 目	内 容
始 業 前	朝礼	朝礼
第 1 時 限	実習指導	学習指導案
第 2 時 限	授業準備	
第 3 時 限	予備実験	DNA抽出
第 4 時 限	授業準備	
昼 食 時		
第 5 時 限	授業見学	中3dクラス、日本史
第 6 時 限	授業準備	
第 7 時 限	星友会選挙	
放 課 後	終礼	終礼

DNAの単元は とても重要な所だったなあ、と思うので、入りの所の授業をすることとても責任を感じます。色々教科書を読んだり、調べたりして準備をしているつもりですが、自分がわかった「つもり」になっている部分が一番怪しいなあと今日学習指導案の見直しをしていただいている時に感じました。

他の科目の先生と話してみたら、「授業する時に大事なことは「わかりやすいこと」というより「自分の知識として使えるようになってもらうこと」だなあ」と改めて感じました。せつこの楽しい生物の授業なので、頭を使って答えてもらえるように(ただの復習問題にならないように)準備したいと思います。

指導教諭評

「授業」教える「教育」それぞれ、考えることがたくさんある... 私は授業をするときに大切にしていることは、私自身がそのことに興味を持っていること...。特に高校生の授業は、教師の専門性が問われるので、常に生物に興味と関心を持っていることが大切だと思います。自分が興味あることを生徒にわかりやすく伝え、同じように興味関心を持つように、生物に進む人がでてくる...。そういうことが

指導教諭印

私には教師の魅力です。だから私は「わかりやすく」も大切だと思います。
と、
 中学の授業はまた違ったポイントがありますが、紙幅の関係で書けません...